

平成 30 年度 『地域のつどい』 第 4 回 羽沢地区

○開催日：平成 31 年 3 月 10 日（日）10：00～ ○会場：羽沢スポーツ会館 ○参加：46名

第 20 期神奈川区民協議会「地域のつどい」羽沢地区が行われました。

羽沢地区は、地区として菅田地区に次いで面積の広い地区で、ほぼ中央を東西に東海道新幹線と環状 2 号線が並走しています。この南側には古い戸建ての住宅が多く存在していますが、東海道貨物線の羽沢駅が広い敷地を有しています。又、保土ヶ谷区所在の横浜国立大学と隣接しております。一方北側には、東に宮向団地、サンライズ片倉、サンハイツ羽沢など集合住宅があります。その西側は農地や樹林地が広く残っています。今年度末（2019 年度）には、「相鉄・JR 直通線」が開通し、2022 年度末には「相鉄・東急直通線」開通が予定されており、都心への交通の便がよくなります。

当日、皆さまからいただいたご意見は主に次のようなものでした。

●環境美化問題

環状二号線の沿道や、中央分離帯へのごみのポイ捨て
ごみ収集場所のカラスによるごみ散乱 粗大ごみの放置、犬の糞の放置

●子育て問題

児童通学路、防御ポール損壊の放置 サンハイツ羽沢子ども会の新設希望
団地にスーパーマーケットが欲しい

●戸建て住宅の老朽化、空き家（10 軒以上）問題並びに、住民の高齢化、独居老人問題

高齢化により次世代への引き継ぎが途絶えた場合空き家となり、不審者による盗難・放火等
防犯・防災上問題あり 老人の一人住まいは、見守り・声掛けをするようにしているが、難しい点がある 独居老人の認知症・徘徊問題

●自治会問題

役員高齢化による後継者不足 住宅の建て替え
により、転入者が多くなっているが自治会入会を拒否される

●老人会問題

既老人会会員の高齢化により年々会員数が減少
しているが、老人会入会年齢になっても入会しない人が多くなり、会員数不足で運営が困難となっている

●公園の新設、設備不足問題

羽沢南町(1200 世帯以上)にはこれといった公園がないので新設してほしい
稲荷公園にトイレが無いので設置してほしい（イベントが多いので参加者が不便）



これら地域の困りごとをめぐり、地域の皆様から積極的なご意見・質問を伺い、区民協議会委員の参考意見も交え、有意義な意見交換が行われました。

ご参加いただいた皆さま大変ありがとうございました。